

第7号議案

OAシステム等の運用保守業務等の委託等について (案)

1. 業務委託契約の締結

OAシステム及びスイッチング支援システムの運用保守業務委託について、別紙1及び別紙2のとおり、契約を更新することとする。

また、広域機関システムの運用保守業務及びシステム運用に係る本機関職員の支援業務について、別紙3のとおり契約を締結し、外部委託する。本件は、現システムの開発及び保守運用委託先以外からの提供は不可能なため、会計規程第22条(1)に基づき、随意契約とする。

<契約概要>

件名	OAシステム保守総括業務委託
契約先	富士通株式会社
契約期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
契約金額	円(税込)
件名	スイッチング支援システム平成29年度運用・保守業務委託
契約先	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
契約期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
契約金額	円(税込)
件名	広域機関システム保守業務委託
契約先	株式会社日立製作所
契約期間	平成29年4月1日～平成29年9月30日 ※業務内容を半期ごとに見直すため、上半期のみとする。
契約金額	円(消費税込み)

2. その他

広域機関システムについては、他の2システムと異なり、開発元の意向により、運用保守業務の委託範囲に設備障害に伴う機器交換を含めていない。このため、機器交換を行う際は、別途開発元との契約締結が必要だが、迅速な障害対応を可能とするため、障害の発生に伴って緊急的に機器交換が必要な場合に限り、以下のとおり対応することとする。

- ① システム管理者が、開発元に対し、口頭又は電子メールにて、暫定的な機器の交換を要請する。
- ② 総務部及び運用部にて、事後的に見積徴収並びに仕様及び金額の査定を実施し、必要に応じて仕様変更等の調整を行った後、所定の契約手続を行う。

以上

【添付資料】

別紙1：OAシステム保守総括業務委託契約書

別紙2：スイッチング支援システム平成29年度運用・保守業務委託契約書

別紙3：広域機関システム保守業務委託契約書